

# 2013年3月期 第1四半期決算説明会

デジタル・アドバイジング・コンソーシアム株式会社  
2012年8月8日



D.A. Consortium

# 本資料のご利用にあたって

本資料は、デジタル・アドバイジング・コンソーシアム株式会社の事業及び業界動向についてのデジタル・アドバイジング・コンソーシアム株式会社による現在の予定、推定、見込み又は予想に基づいた 将来の展望についても言及しています。

これらの将来の展望に関する表明はさまざまなリスクや不確実性がつきまっています。

既に知られたもしくははまだ知られていないリスク、不確かさその他の要因が、将来の展望に対する表明に含まれる事柄と異なる結果を引き起こさないとも限りません。

デジタル・アドバイジング・コンソーシアム株式会社は将来の展望に対する表明、予想が正しいと約束することはできず、結果は将来の展望と著しく異なるか、さらに悪いこともありえます。

本資料における将来の展望に関する表明は、2012年8月8日現在において利用可能な情報に基づいて、デジタル・アドバイジング・コンソーシアム株式会社により2012年8月8日現在においてなされたものであり、将来の出来事や状況を反映して将来の展望に関するいかなる表明の記載をも更新し、変更するものではありません。

2011年3月期第2四半期の損益計算書ならびに貸借対照表は監査法人によるレビューを受けております。

2011年3月期の損益計算書、貸借対照表ならびに本資料に記載の四半期ごとおよび累計の数値は 過年度の決算数値および社内資料をもとに組み替えて作成しており、監査法人による監査・レビューを受けておりません。

なお、組み替え後の各四半期の会計期間は下記の通りです。

2011年3月期：2010年4月～2011年3月（第1四半期：2010年4月～6月／第2四半期：2010年7月～9月／第3四半期：2010年10月～12月／第4四半期：2011年1月～3月）

また、販管費内訳、サービス別売上高・売上総利益、媒体メニュー別出稿件数・平均単価、媒体メニュー別売上高・売上総利益、業種別売上高、ソリューション別売上高・売上総利益、大型広告主の動向、連結子会社の動向、連単倍率につきましては、当社独自の分類・区分により算出した社内管理上の数値であり、監査法人の監査・レビューを受けておりません。

# 目次

- 連結決算概要
- 単体および広告出稿動向
- グループ経営の状況
- 経営課題と今後の方針について

# 連結決算概要

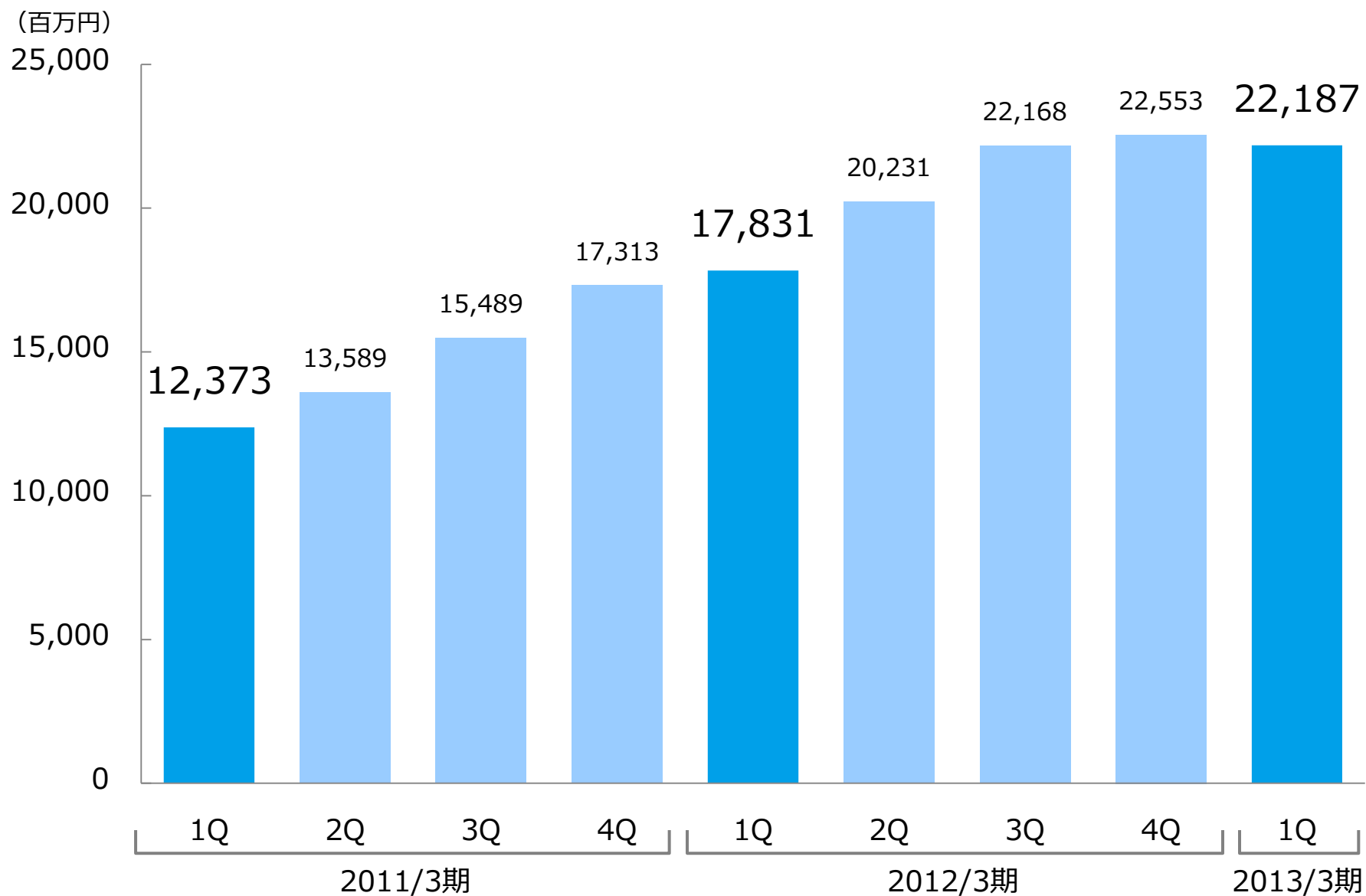
# 連結決算ハイライト

(百万円)

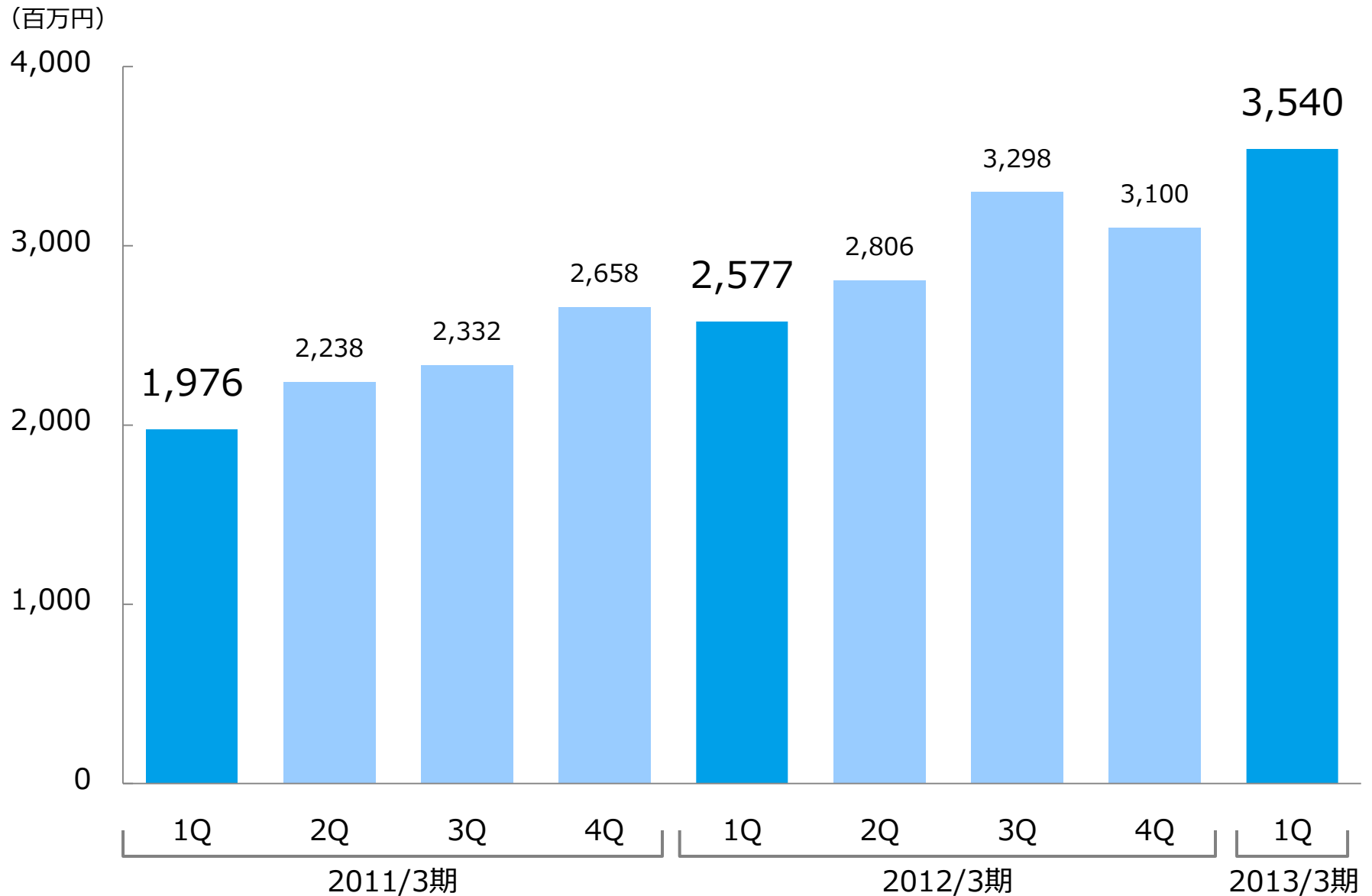
	FY2012 (2013年3月期)	
	1Q	
		前年同期比
売上高	22,187	124.4%
売上総利益	3,540	137.3%
営業利益	588	183.5%
当期利益	192	183.7%
EBITDA	800	176.0%
OM率 (※)	16.6%	+4.2pt

(※) オペレーティングマージン率 = 営業利益 ÷ 売上総利益

# 四半期売上高の推移(連結)



# 四半期売上総利益の推移(連結)



# 広告会社別の売上高(連結)

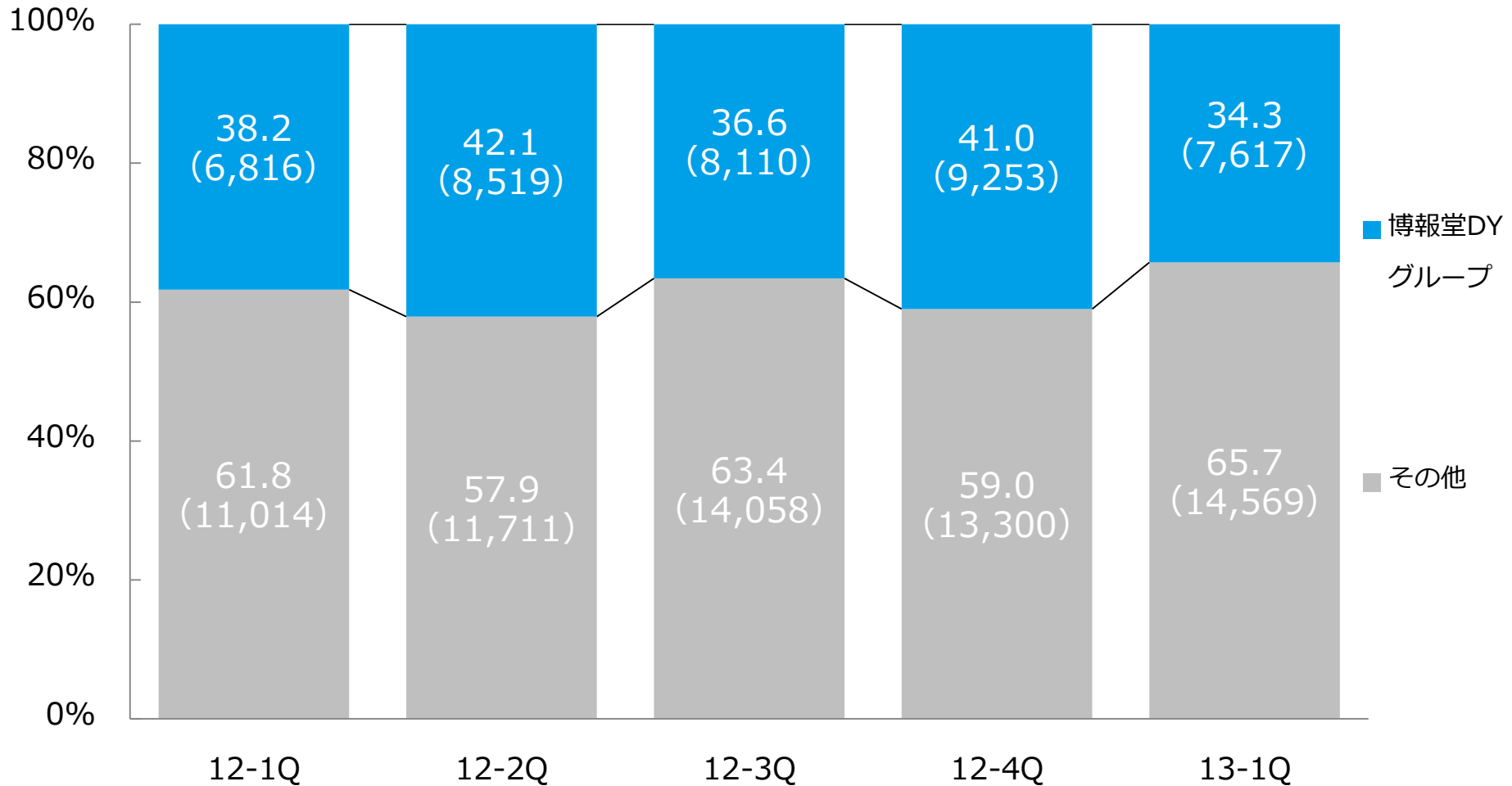
	2012年3月期1Q (2011/4~6)		2013年3月期1Q (2012/4~6)		
	金額 (百万円)	百分比 (%)	金額 (百万円)	百分比 (%)	前年同期比 (%)
博報堂D Yグループ	6,816	38.2	7,617	34.3	111.7
その他	11,014	61.8	14,569	65.7	132.3
合計	17,831	100.0	22,187	100.0	124.4



# 広告会社別売上高の推移(連結)

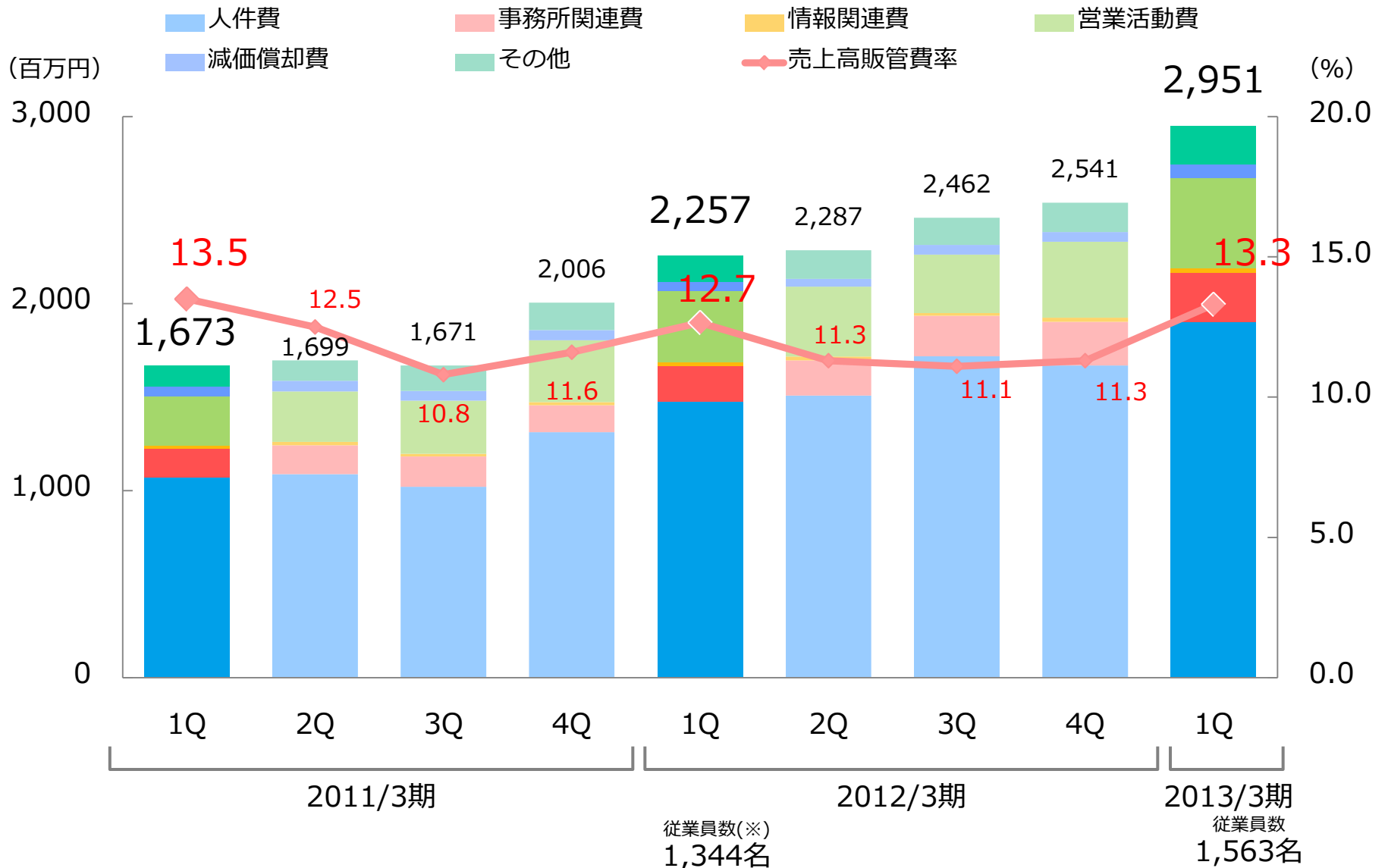
## 広告会社別売上高構成比の推移

(単位：%/百万円)



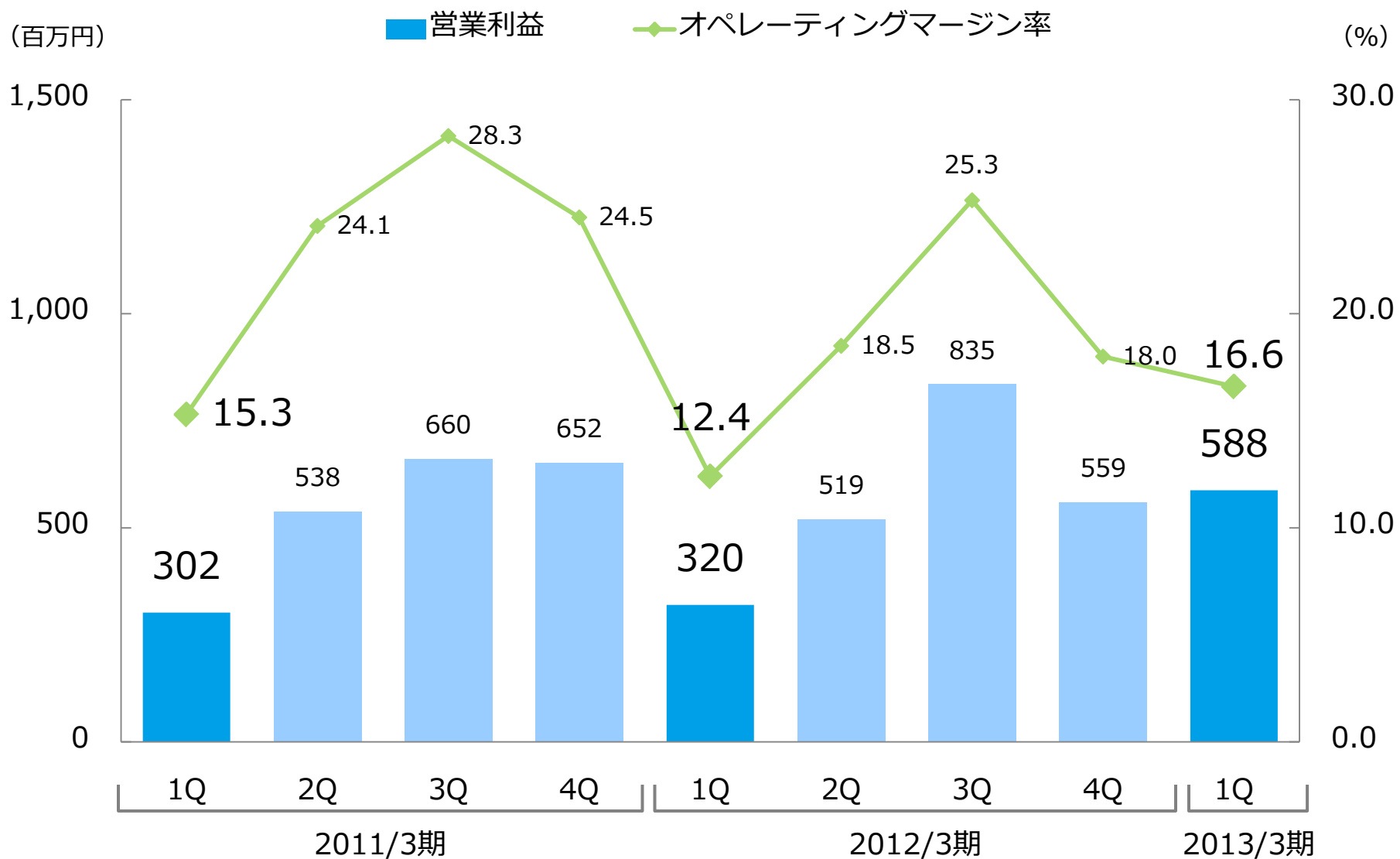
※カッコ内は四半期ごとの広告会社別売上高の数値です。

# 四半期販管費の推移(連結)

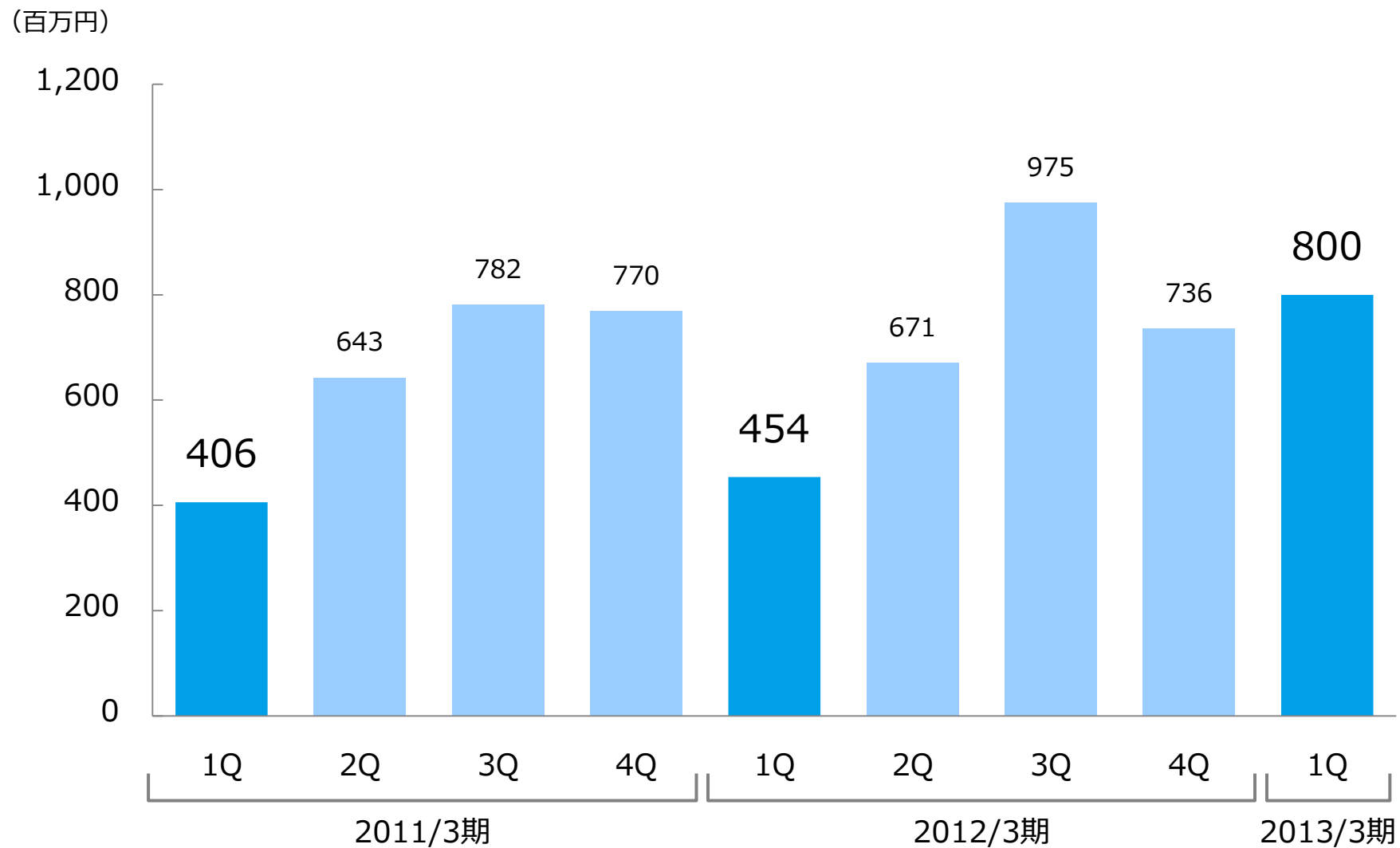


(※当社ならびに子会社の取締役、出向受入、契約社員、派遣社員を含めた人数)

# 四半期営業利益の推移(連結)



# 四半期EBITDAの推移(連結)



(※) EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却費

# 貸借対照表(連結)

	2012年3月期末 (2012/3時点)		2013年3月期1Q末 (2012/6時点)		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	前年期末比 (%)
流動資産	25,385	80.5	22,234	77.3	87.6
固定資産	6,160	19.5	6,512	22.7	105.7
資産合計	31,545	100.0	28,747	100.0	91.1
流動負債	14,270	45.2	11,612	40.4	81.4
固定負債	821	2.6	838	2.9	102.0
負債合計	15,091	47.8	12,450	43.3	82.5
株主資本	10,517	33.3	10,417	36.2	99.0
少数株主持分	5,399	17.1	5,387	18.7	99.8
その他	536	1.7	492	1.7	91.8
純資産合計	16,453	52.2	16,296	56.7	99.0
負債・純資産合計	31,545	100.0	28,747	100.0	91.1

- 主な流動資産の減少要因
  - ・ 現金及び預金の減少
  - ・ 受取手形及び売掛金の減少

- 主な流動負債の減少の要因
  - ・ 買掛金の減少
- 主な純資産合計の減少の要因
  - ・ 利益剰余金の減少

# キャッシュフロー計算書(連結)

	2013年3月期1Q (2012/4~6) (百万円)
営業活動によるキャッシュフロー	△424
投資活動によるキャッシュフロー	△1,442
財務活動によるキャッシュフロー	△405
現金及び現金同等物に係る換算差額	3
現金及び現金同等物の増減額	△2,268
現金及び現金同等物の期首残高	9,573
現金及び現金同等物の期末残高	7,305

■ 主な営業活動によるキャッシュフロー	
・ 売上債権の減少	1,589百万円
・ 仕入債務の減少	△2,260百万円
■ 主な投資活動によるキャッシュフロー	
・ 定期預金の預入による支出	△1,800百万円
・ 定期預金の払い戻しによる収入	1,050百万円
・ 有形固定資産の取得による支出	△458百万円
・ 無形固定資産の取得による支出	△168百万円
■ 主な財務活動によるキャッシュフロー	
・ 配当金の支払い	△294百万円

# 単体および広告出稿動向

# 単体決算ハイライト

- ◆ 売上高は、前年同期比104.1%増の123億円
- ◆ メディアサービスの業種別売上高では「輸送用機器」「飲料・嗜好品」の売上高が拡大
- ◆ メディアサービスの媒体別では、「スマートデバイス」が伸長「動画」「ネットワーク」も順調に推移



# 単体決算ハイライト

(百万円)

	FY2012 (2013年3月期)	
	1Q	
		前年同期比
売上高	12,371	104.1%
売上総利益	1,178	103.5%
営業利益	161	71.3%
当期(四半期) 純利益	218	107.0%
OM率 (※)	13.7	-6.2pt

(※) オペレーティングマージン率 = 営業利益 ÷ 売上総利益

# サービス別状況（単体）

売上高	2012年3月期1Q (2011/4~6)		2013年3月期1Q (2012/4~6)		
	金額 (百万円)	百分比 (%)	金額 (百万円)	百分比 (%)	前年同期比 (%)
メディアサービス	11,401	95.9	11,888	96.1	104.3
テクノロジーサービス	423	3.6	418	3.4	98.7
オペレーションサービス	63	0.5	65	0.5	102.4
合計	11,888	100.0	12,371	100.0	104.1

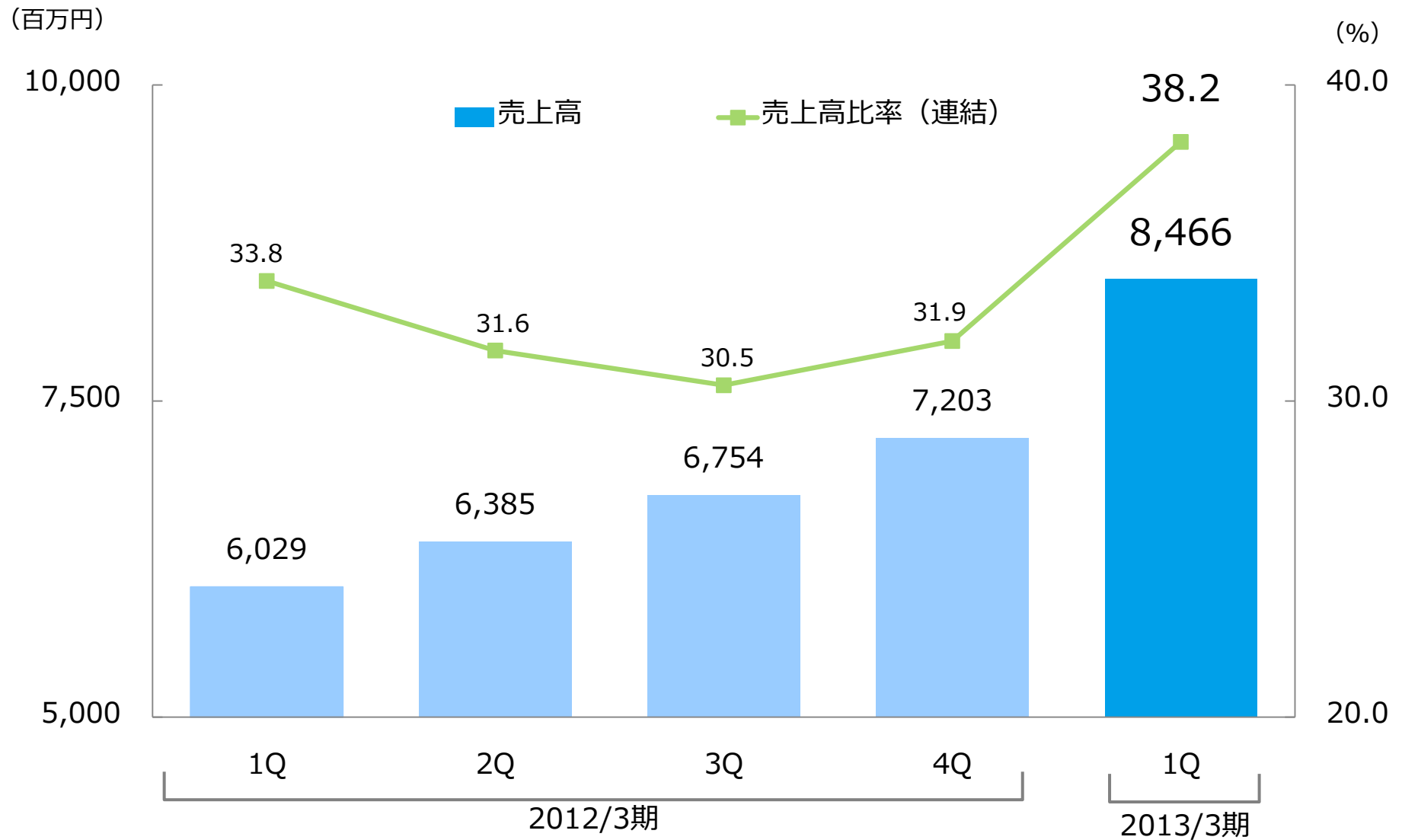
売上総利益	金額 (百万円)		金額 (百万円)		
	金額 (百万円)	百分比 (%)	金額 (百万円)	百分比 (%)	前年同期比 (%)
メディアサービス	867	76.2	930	78.9	107.2
テクノロジーサービス	227	19.9	201	17.1	88.9
オペレーションサービス	43	3.8	46	4.0	106.3
合計	1,138	19.0	1,178	9.5	103.5

# 媒体メニュー別売上高・出稿件数・平均単価(単体)

	2012年3月期1Q (2011/4~6)			2013年3月期1Q (2012/4~6)		
	売上高 (百万円)	出稿件数 (件)	平均単価 (千円)	売上高 (百万円)	出稿件数 (件)	平均単価 (千円)
ディスプレイ	6,809	7,628	892	6,941	8,114	855
動画	434	388	1,119	593	690	860
サーチ広告	2,169	4,550	476	2,591	5,390	480
*サーチ(PC)	-	-	-	2,021	-	-
*サーチ(スマートデバイス)	-	-	-	569	-	-
スマートデバイス	-	-	-	470	804	584
モバイル	1,198	1,781	672	375	903	415
ネットワーク	267	988	270	457	2,875	159
メール	180	496	363	196	488	402
その他	341	1,211	321	263	841	313
合計	11,401	17,042	669	11,888	20,105	591

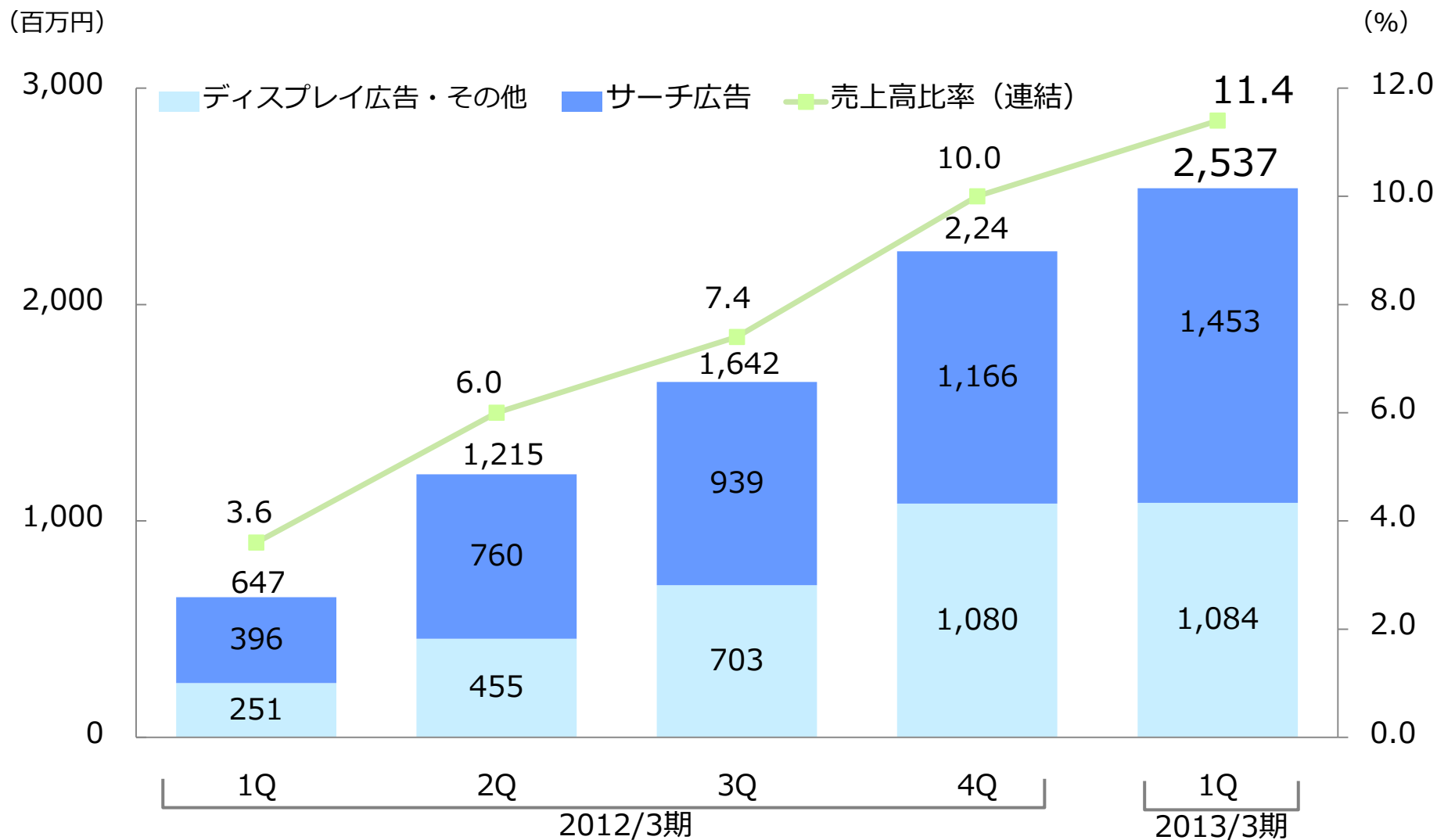
(※) 出稿件数、平均単価は社内管理上の集計数値となります。

# サーチ広告の推移(連結)



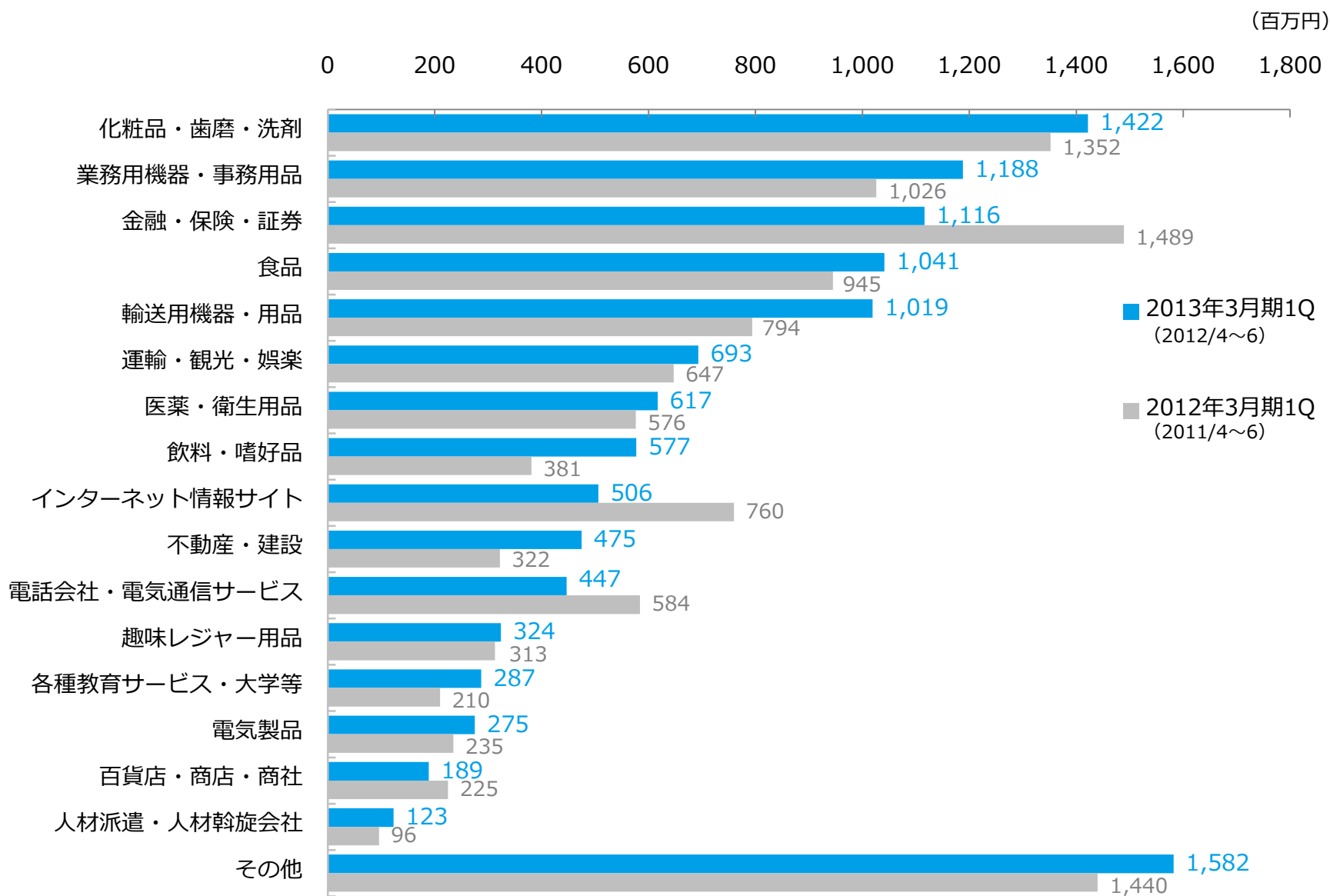
※売上高には、SEOも含まれます。

# スマートデバイス広告の推移(連結)



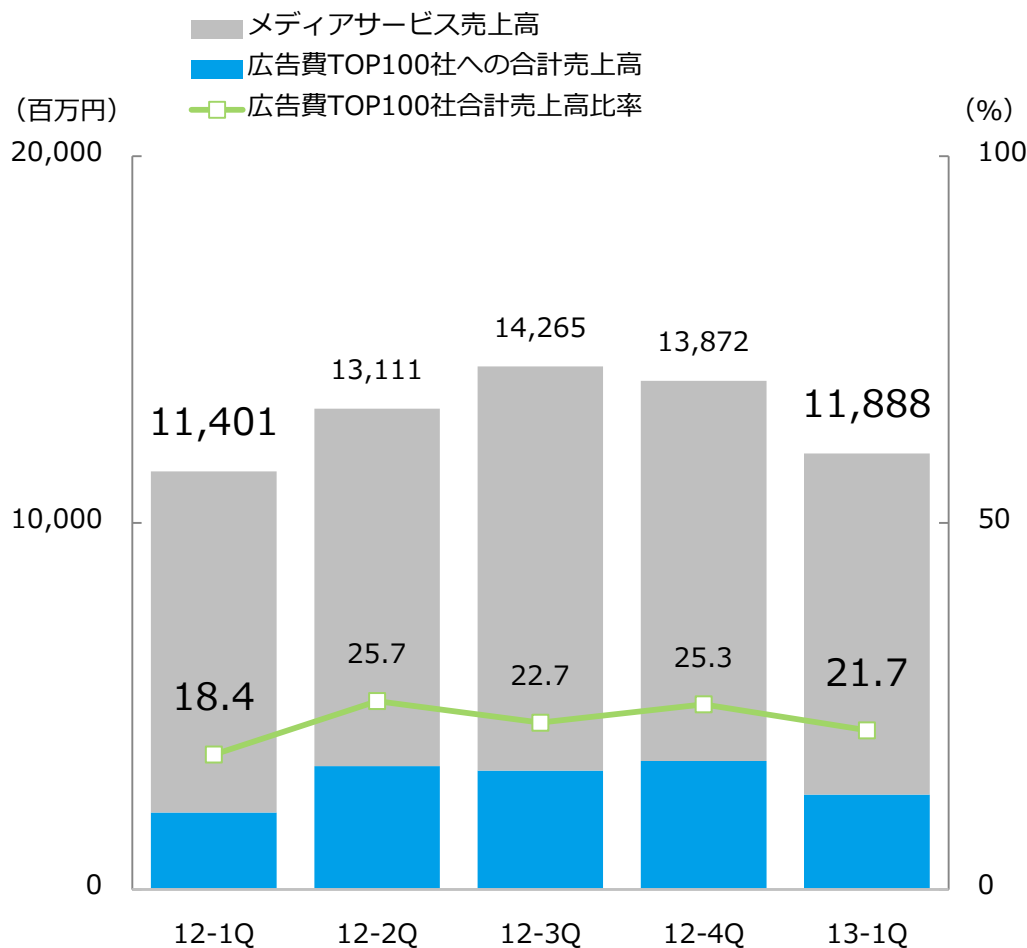
(※) その他には、主にアフィリエイト広告が含まれています。

# 業種別売上高(単体)

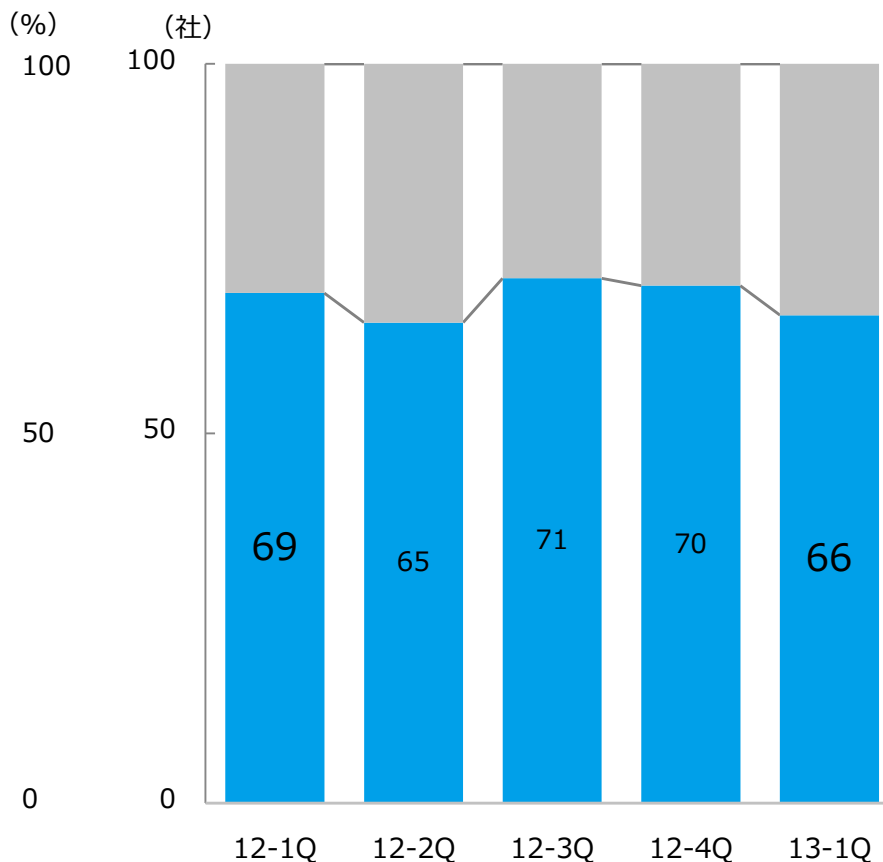


# 大型広告主の動向

## ◆ 大型広告主に対する売上高の推移



## ◆ 大型広告主取扱社数の推移
































(※) 広告費TOP100社には、日経広告研究所「有力企業の広告宣伝費」の広告宣伝費上位100社を使用  
2011年1Q-4Qについては2010年度版のデータ、2012年1Q-4Qについては2011年度版のデータを使用

# グループ経営の状況



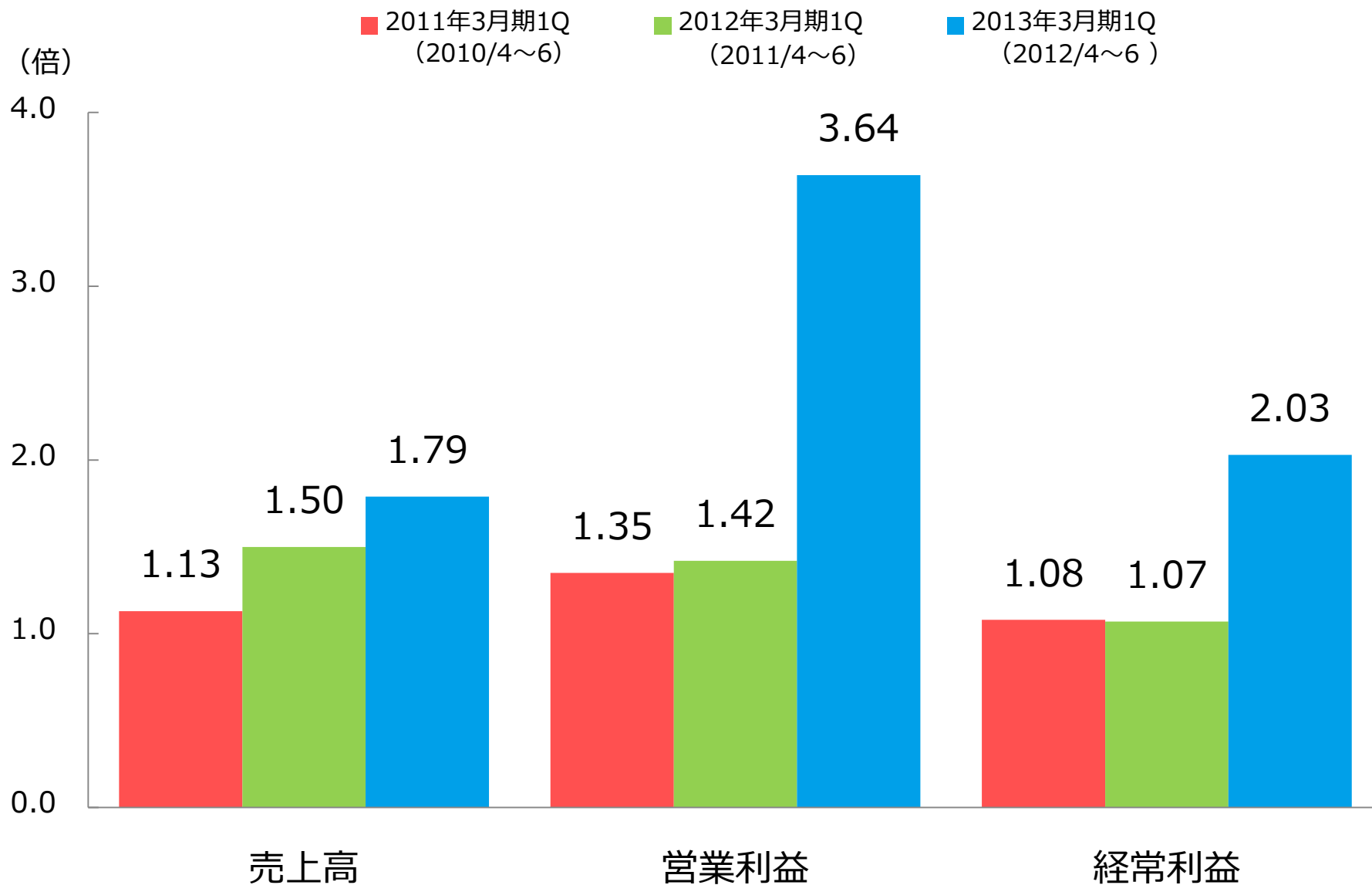
# 連結子会社の動向

## ◆ 連結子会社の前年同期比較（累計）

	子会社	動向	
		売上高	営業利益
エージェント ソリューション	 北京迪爱慈广告有限公司		
	 irep a cycle of success, with us		
	 i-MEDIA DRIVE inc Maximize the Power of Media		
	 ADPRON		
	 PLATFORM ONE		
	 DAC ASIA		
	 motionBEAT.		
	メディア ソリューション	 SPIRE	
 HAKUHODO i-studio			
 TORCHLIGHT			

(※) 北京DAC・アイレップ・スパイアは、決算期が異なるため、3か月遅れで連結されています。(※今期は、1月～3月の実績を連結しています。)

# 連単倍率



# エージェント・ソリューション領域 事業ハイライト

- 東南アジアのインターネット広告市場へ参入
  - DAC ASIA (シンガポール現地法人) 設立など -

# 東南アジアのインターネット広告市場へ参入

連結子会社



## 東南アジア市場の戦略立案、M&Aを含めた提携先発掘

設立 : 2012年5月  
 社員数 : 6名 (予定)  
 資本構成 : DAC100%  
 オフィス : シンガポール

連結子会社

## i-dac 日本企業向けに総合的デジタルマーケティングソリューションの提供

設立 : 2012年夏頃 (予定)  
 資本構成 : DACアジア51%、Innity49%  
 オフィス : シンガポール (本社)、マレーシア、インドネシア、ベトナム、タイ

持分法適用関連会社



## 当社グループと共同でRTB (リアルタイムビidding) 市場に参入

設立 : 1999年  
 社員数 : 約150名  
 資本構成 : DACが13.63%出資 (2012年上期中に25.1%まで追加取得予定)  
 オフィス : マレーシア (本社)、シンガポール、インドネシア、ベトナム、タイ、フィリピン

# メディア・ソリューション領域 事業ハイライト

- スマートデバイス向けリッチ広告配信プラットフォーム「Crisp Engage™」を国内独占販売開始

# 「Crisp Engage™」を国内独占販売開始



Crisp Media, Inc (米国ニューヨーク州) と提携

## スマートデバイス向け「リッチ広告」配信特化ソリューション 「Crisp Engage™」

① Adhesion™ バナー表示



② バナータップ後、エキスパンドし、  
全画面広告表示



スマートデバイスならではの  
広告展開を実現

- ・限られたスペースで広告展開し、興味を喚起
- ・位置情報を活用した店舗誘導 など

③ 更に画面を横に倒すことで、  
別のクリエイティブを展開



# 経営方針と今後の戦略について

# グループ事業方針

			対応方針	
経営課題			目標	主な取り組み
外部環境	成長領域への 重点的な リソース配分	成長	早期シェア獲得 収益構造の確立	重点的な投資、人材配置
		拡大	シェアの維持・拡大による 利益確保	グループロジスティクスの 再構築
		新規	新たな収益ビジネスの 創出	ビジネスモデルの 検討、実行
内部環境	グループに おける 機能配置の 最適化	改善	スクラップ&ビルド	事業選別及び 継続サービスの リストラクチャリング
	グループ全体の 利益率向上			



# 2013年3月期の重点施策

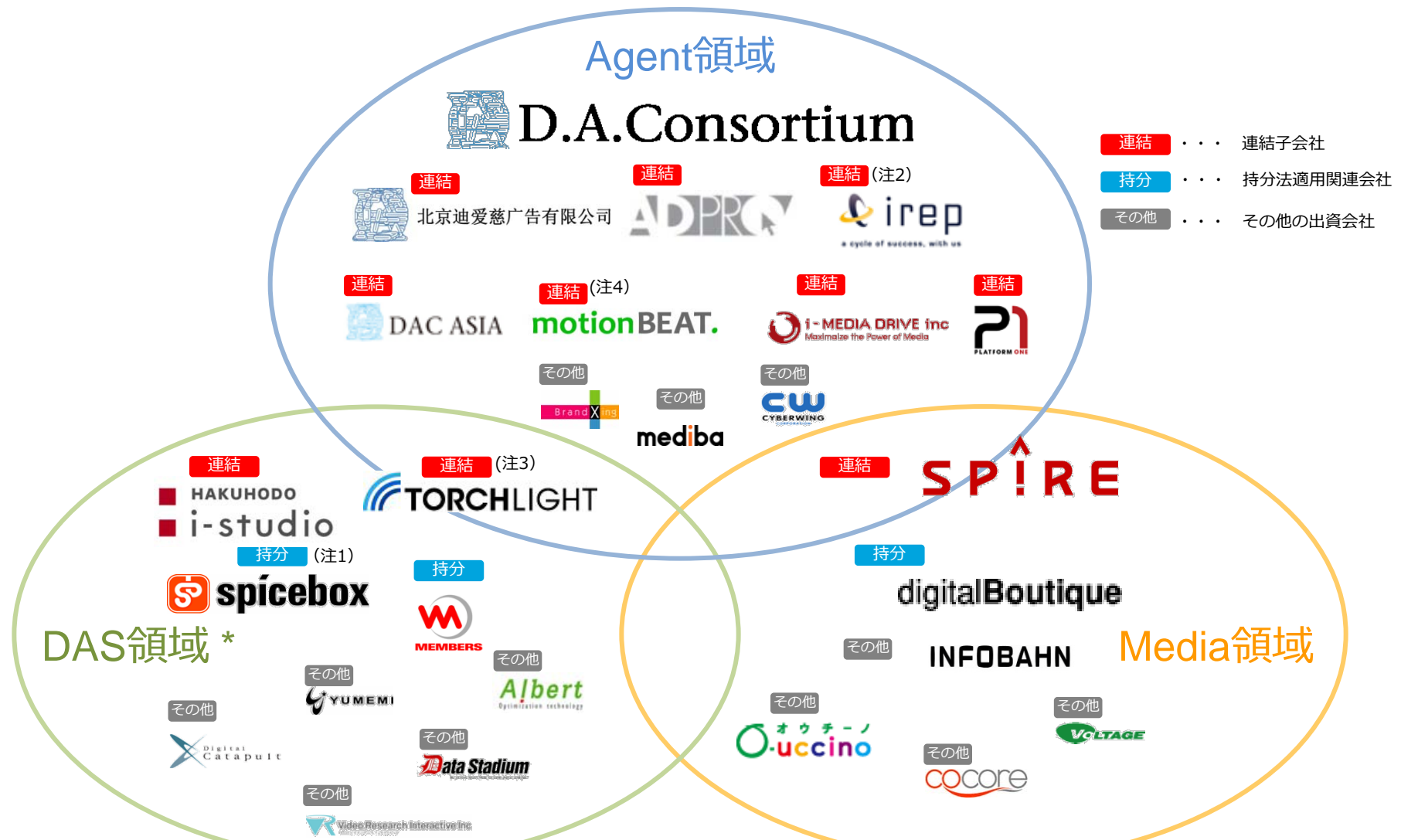
	目標	2013年3月期の重点施策分野
成長	早期シェア獲得 収益構造の確立	スマートデバイス、パフォーマンスディスプレイ、 ソーシャル、グローバル
拡大	シェアの維持・拡大 による利益確保	プレミアムディスプレイ、サーチ、テクノロジー
改善	スクラップ&ビルド	アドネットワーク、モバイル（フィーチャーフォン）、 アフィリエイト、自社メディア
新規	新たな 収益ビジネスの創出	(検討中)
経営	グループ経営管理機能の 再編と強化	オフィス環境のクラウド化

# 【連結】 2013年3月期第2四半期（累計）業績予想

(百万円)

	2013年3月期2Q（予想） (2012/4~2012/9)
売上高	44,183 ~ 45,272
営業利益	921 ~ 1,090
経常利益	956 ~ 1,125
当期（四半期）純利益	307 ~ 407
1株当たり四半期純利益（円）	633.39 ~ 839.04

# グループ事業領域一覧 (2012年8月8日現在)



(※1) 連結子会社であったスパイスボックスは、2010年2月より関連会社となっております。

(※2) 持分法適用関連会社であったアイレップは、2010年12月より連結子会社となっております。

(※3) 持分法適用関連会社であったトーチライトは、2011年12月より連結子会社となっております。

(※4) 株式公開買付の結果、2012年3月19日より連結子会社となっております。

\*DAS : Diversified Advertising Service

# 主要子会社・関連会社一覧 (2012年8月8日現在)

<p>連結子会社</p>	<p> &lt;アドプロ&gt; インターネット広告におけるスケジュール管理、送稿、掲載確認などの進行管理業務</p> <p> 北京迪爱德广告有限公司 &lt;北京DAC&gt; 中国におけるインターネット広告事業</p> <p> 1-MEDIA DRIVE inc メディアサービスの開発、販売、及び新世代型メディアネットワーク商品の販売</p> <p> &lt;プラットフォームワン&gt; オンライン広告取引のプラットフォームサービスの提供</p> <p> &lt;モーションビート&gt; (注4) スマートフォン特化型のインターネット広告事業を中心に展開</p>	<p> &lt;スパイア&gt; 「モバイル広告事業」「メディア事業」「スマートデバイス事業」の3領域でサービスを提供</p> <p> (注2) リスティング広告、SEO、Web解析などのSEM関連サービス事業</p> <p> &lt;博報堂アイ・スタジオ&gt; インターネット広告領域全般における制作業務、システム開発業務、CRM業務</p> <p> (注3) ソーシャルグラフマーケティングの総合支援サービス (ソリューション&amp;プロデュースサービス)</p> <p> &lt;DAC ASIA PTE. LTD&gt; 東南アジア地域における、インターネット広告の戦略立案、事業開発、市場リサーチ、グループ各社のアジア進出の支援</p>
<p>持分法適用 関連会社</p>	<p> &lt;メンバーズ&gt; web構築、システム設計等eソリューションの提供</p> <p> (注1) &lt;スパイスボックス&gt; デジタル・コミュニケーション・デザインにおける、マーケティング及びコンサルティング</p>	<p> &lt;デジタルブティック&gt; インターネットにおけるコミュニティサイトの企画、制作、運営代行などの各種サービス</p>
<p>その他の 出資会社</p>	<p> &lt;サイバーウィング&gt; 国内主要ISPメディアレップ</p> <p> &lt;ビデオリサーチインタラクティブ&gt; ネット広告視聴率、広告配信サーバ</p> <p> &lt;mediba&gt; モバイルメディアレップ、企画、編成、制作</p> <p> &lt;BrandXing&gt; マーケティング、CRMコンサルティング</p> <p> &lt;デジタルカタパルト&gt; PC・モバイル向けにコミック等のデジタルコンテンツを制作・配信</p> <p> &lt;ALBERT&gt; 分析力をコアとし、独自開発のレコメンドエンジンや広告最適化ソリューションを提供</p>	<p> &lt;ボルテージ&gt; デジタルコンテンツの企画制作</p> <p> &lt;データスタジアム&gt; スポーツデータコンテンツ</p> <p> &lt;ホームアドバイザー&gt; 不動産（新築物件）情報提供サービス業</p> <p> &lt;ゆめみ&gt; モバイルサービスの企画・開発・コンサルティング</p> <p> &lt;ココア&gt; 3D仮想空間サービス「meet-me」の運営</p> <p> &lt;インフォバーン&gt; ウェブ戦略から企画・構築・運用までワンストップで提供するデジタルコミュニケーション・エージェンシー</p>

(※1) 連結子会社であったスパイスボックスは、2010年2月より関連会社となっております。

(※2) 持分法適用関連会社であったアイレップは、2010年12月より連結子会社となっております。

(※3) 持分法適用関連会社であったトーチライトは、2011年12月より連結子会社となっております。

(※4) 株式公開買付の結果、2012年3月19日より連結子会社となっております。